

# 須坂市ソフトバレーボール競技規則

須坂市 社会共創部 生涯学習スポーツ課

=はじめに=

須坂市では、バレーボールのボールが硬すぎて取り組むことができないという人も多いので、バレーボールのルールに、軟らかいチューブボールを使用するなど独特な取り決めに加えたものを用いて行う。

## ○ 競技の基本

- 1 当該年度版 財団法人日本バレーボール協会の9人制の競技規則により、競技を行う。
- 2 ただし、次に定める事項は除く。

## ○ 取り決め事項

### 1 コートとゾーン

#### (1) フロント・ゾーン

フロント・ゾーンは、ネットの両側において支柱と支柱を結ぶ線（コートを2等分する線）から3mエンド・ライン側に引かれたアタック・ライン（ラインの幅5cmを含む）によって区画される。

#### (2) バック・ゾーン

奥行きは、アタック・ラインよりエンド・ライン側でエンド・ラインまでとし、幅は、サイド・ラインからサイド・ラインまでの区画（エンド・ラインとサイド・ラインの幅を含む）。

2 ネットの高さ 2 m 0 5 cm

3 ボール ソフトバレーボール 周囲78cm±1cm

### 4 サーブ

(1) サーブは1回とする。

(2) 反則（失敗）した場合、相手チームに1点が記録されサーブ権も移行する。

### 5 競技者の位置およびローテーション

(1) 第1セット開始時に両チームは次のような位置からスタートする。

① 最初のサーブ権を選択したチームは、フロント・ゾーンにサーブ順2・3・4の競技者、バック・ゾーンにサーブ順5・6・7・8・9・1の競技者

② 他方のチームは、フロント・ゾーンにサーブ順1・2・3の競技者、バック・ゾーンにサーブ順4・5・6・7・8・9の競技者

※第2セット以降は、サーブ順が試合終了まで変わらない（正規の競技者交代の場合を除く）ので、前のセットの続きからスタートとなる。

- (2) フロント・ゾーンにいる競技者3人を前衛、バック・ゾーンにいる競技者6人を後衛と称する。
- (3) サーバーがサーブを打った瞬間に各チーム前衛、後衛の競技者はそれぞれフロント・ゾーン、バック・ゾーンの任意の位置で準備しなければならない（サーバーは、サービス・ゾーンに位置しなければならない）。
- (4) サーブが打たれた後、競技者は味方コートおよび、フリー・ゾーンのどこに移動してもよい。
- (5) チームは、サーブ権を取得したときにローテーションして、次のサーバーが前衛から後衛になる。同時にそのサーバーより3人後のサーブ順の競技者（例えば、次のサーバーがサーブ順2の競技者のときはサーブ順5の競技者）が後衛から前衛になる。

## 6 競技者の位置に関する反則

- (1) 各チームの競技者は、サーバーがボールを打った瞬間に正規の位置にいないと、反則を犯したことになる。
- (2) サーバーがボールを打った瞬間に、サーブの反則を犯した場合、その反則は競技者の位置に関する反則に先立つものとみなされ処罰される。  
もし、ボールを打った後でそのサーブが失敗になった場合、競技者の位置に関する反則として処罰される。
- (3) 競技者の負傷による例外的な選手交代を除き、構成メンバー票に記載された選手が元のポジションに戻らない場合や、登録されていない選手が含まれる選手交代をした場合、不法は選手交代として処罰される。
- (4) 競技者の位置と交代に関する反則は、次のように処罰される。
  - ① 相手チームに1点が記録され、サーブ権があればそれも移行する
  - ② 競技者は正規の位置に戻る
  - ③ 不法な選手交代が行われた時点以降の反則チームのみの得点を取り消す

## 7 後衛のプレーの制限

- (1) フロント・ゾーン内（フリー・ゾーンのアタック・ラインの想像延長線を含んだネット側も含む）からネットの上端より完全に高いボールのアタック・ヒット（サーブとブロックを除き、相手に向かってボールを送ろうとするすべての動作：ボールがネットの垂直面を完全に通過した瞬間、あるいはブロッカーに触れたときに完了する）を完了してはいけない。

- (2) ブロック（ネットに接近して相手方から送られてくるボールを、ネットの上端より上で阻止しようとする行為：ブロッカーがボールに触れたとき完了する）の完了や、完了した集団的ブロックに参加してはならない。

## 8 前衛のプレーの制限

バレーボール6人制競技規則第14条第5項の規定により、相手方のサーブをブロックすることは禁止する。

### ○ 取り決め事項による審判員の権限と責務

#### 1 競技者の位置に関する反則

- (1) 主審は、サーブ権のある側のチームの競技者の位置を判定する。
- (2) 副審は、サーブ権のない側のチームの競技者の位置を判定する。

#### 2 後衛のプレーの制限に関する反則

主審・副審が協力して判定する。

#### 3 ハンド・シグナル

##### (1) 競技者の位置に関する反則

6人制の「ポジショナル・フォールト」のハンド・シグナルを用いる。

##### (2) 後衛のプレーの制限に関する反則

###### ① アタック・ヒットの反則

6人制の「アタック・ヒットの反則」のハンド・シグナルを用いる。

###### ② ブロックの反則

6人制の「ブロックの反則」のハンド・シグナルを用いる。

##### (3) その他

4により、ダブル・フォールトがないので「ワン・フォールト」のハンド・シグナルは用いない。

サーブの反則または失敗のときは、その種類を示し「ポイント」のハンド・シグナルをする。

### ○ 付則

この競技規則は、昭和60年度から適用してきたルールの改訂版として、平成25年度から適用する。

4 第19条 ボールへの接触

第2項 接触時の条件

- 1 競技者は身体のどの部分を使用してボールに触れてもよい。(条文改正)
- 2 競技者が次に掲げるものを除いて、・・・連続的に触れた場合は反則となる。

(ドリブル)

(条件修正)

- 1) 相手チームからの打球に対する1回目のプレー(その打球がブロック競技者に触れた時は、その後の最初のプレーも含む)は、ボールがその競技者の身体の2箇所以上に連続して当たっても、それが1つの動作中であればドリブルの反則とはならない。(条文新設)
- 2) ブロックをした競技者が、続けてボールに接触してもドリブルの反則とはならない。ただし、この場合の接触回数は2回となる。(条文新設)

# 須坂市ソフトバレーボールのゲームのしかた

須坂市生涯学習スポーツ課

## I 競技の基本

- 1 当該年度版財団法人日本バレーボール協会の9人制の競技規則によりゲームを進める。
- 2 ただし、次に定める事項は取り決めに従う。

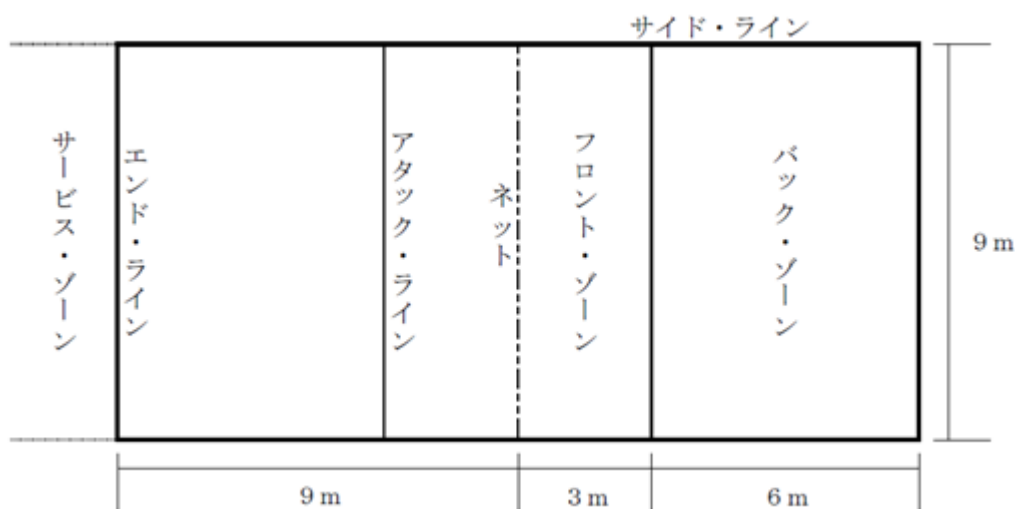
## II 取り決め事項

### 1 チーム構成

チームは、1人の主将を含む9人および他に3人以内の交代競技者によって構成される。さらに監督・コーチ・マネージャー各1人を置くことができる。

### 2 競技場

#### (1) コートとゾーン



- ① サイド・ラインは、フロント・ゾーンあるいはバック・ゾーンに含まれる。
- ② アタック・ラインは、フロント・ゾーンに含まれる。
- ③ エンド・ラインは、バック・ゾーンに含まれる。

#### (2) ネット

- ① 高さ 2 m05 c m
- ② サイド・バンド 9人制と同じ (サイド・ラインの上)
- ③ アンテナ 9人制と同じ (サイド・バンドの外側20cm)

#### (3) その他

9人制と同じ (ベンチ・記録席・審判台等)

3 ボール

ソフトバレーボール 周囲78cm±1cm

4 得点およびセット数

9人制と同じ（1セット21点の3セットマッチ）

5 サーブ

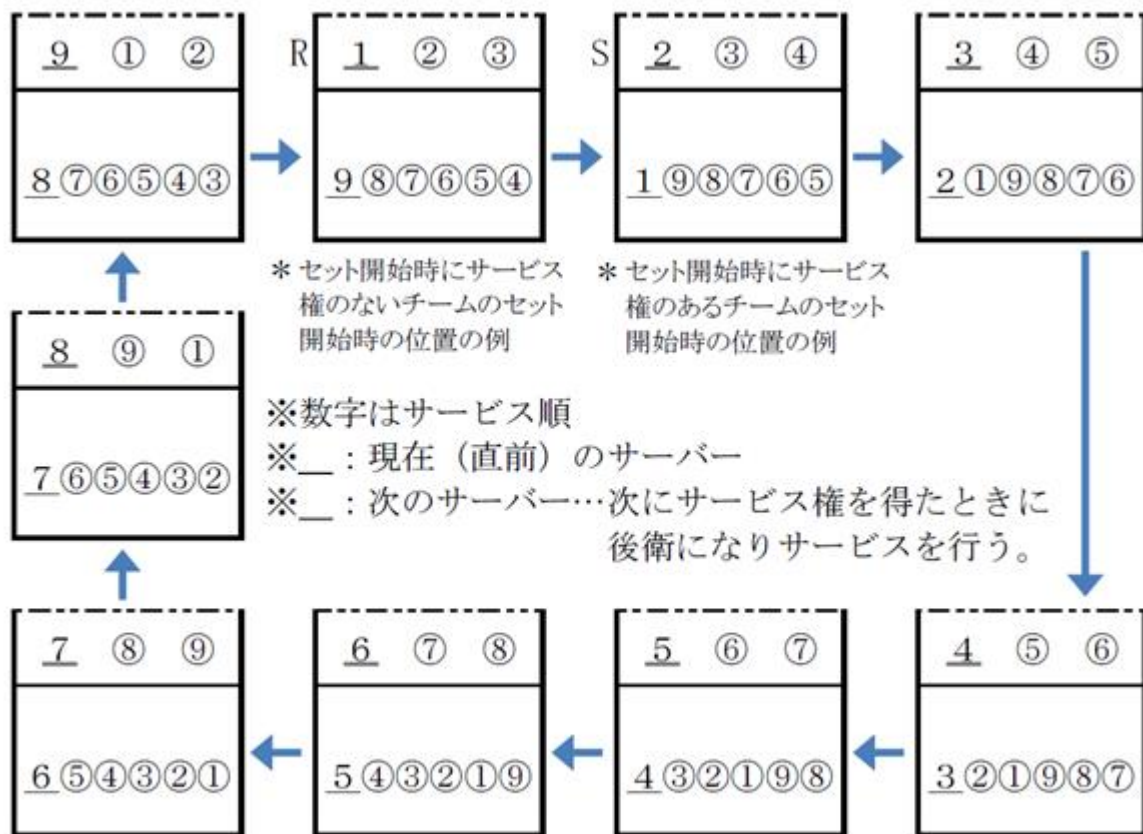
(1) サーブは1回とする。

(2) 反則（失敗）した場合、相手チームに1点が記録されサーブ権も移行する。

6 競技者の位置およびローテーション

(1) 前衛を3人、後衛を6人とする。

【ローテーションの例】



(2) 各セットの開始時に、サーブ権のあるチームの前衛は、そのセットのサーブ順の2・3・4の競技者、後衛は5・6・7・8・9・1の競技者とし、他方のチームの前衛はサーブ順1・2・3の競技者、後衛は4・5・6・7・8・9の競技者とする。

(3) サーバーによってボールが打たれた瞬間に各チーム前衛、後衛の競技者はそれぞれ、フロント・ゾーン、バック・ゾーンの任意の位置で準備する（サーバーは、サービス・ゾーンに位置する）。以降はどこに移動してもよい。

(4) チームは、サービス権を得たときにローテーションして次のサーバーが前衛から後衛になる。同時にそのサーバーより3人後のサーブ順の競技者が前衛になる。

(5) 競技者の位置に関する反則があったときは、相手チームに1点が記録され、サーブ

権があればそれも移行し、競技者は正規の位置に戻る。

- (6) サーバーがボールを打った瞬間の反則は、競技者の位置に関する反則に先立つものとする。

## 7 後衛のプレーの制限

- (1) フロント・ゾーン内(アタック・ラインの想像延長線を含んだネット側も含む)からネットの上端より完全に高いボールを、相手方に向かって送ろうとするすべての動作により送られたボールがネットの垂直面を完全に通過するかブロッカーに触れたら反則。
- (2) ブロックを完了したり、完了した集団的ブロックに参加してはならない。